

小语种日语：一级阅读11 PDF转换可能丢失图片或格式，建议阅读原文

https://www.100test.com/kao_ti2020/146/2021_2022__E5_B0_8F_E8_AF_AD_E7_A7_8D_E6_c105_146557.htm 解読？ 1 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。答えは、1？2？3？4から最も当なものを一つびなさい。若いときは二度ないと言う。だから？若い代を大事にせよ、といった意味である。なるほど、その通りである。だが、皮肉屋のわたしは、このことばに反したい。かに若いときは一度しかないが、中年だって、老年だって一度しかないのである。われわれは若い代を大事にすべきであるが、同に中年を大事にすべきであるし、老年を大事にしなければならない。若い代だけを特する必要はないのである。私自身は先ごろ、五十三になった。昔の呼称だと、もう立派な“老年”である。だから？（注1）ひがんでいっているのではない。わたしは、老年には老年のよさがあると思っている。（中略）人生のそれぞれの段には、それぞれに合った。人生のこくがある。わたしはそう思っている。わたしたちはそれぞれの段に特有な人生の喜びと悲しみを味わいながらいきたい。（ ）、どうして若い代だけが特されるのか！？わたしには不思議である。思うに、人々は若い代を段と考えるようだ。若いにしっかりと学や体の蓄をしておかないと、後になって困る。だから、若いうちから（注2）びほうけてはいけない。と？局は、若者に自制と禁欲を呼びかけているのである。でも、わたしは、それはまちがいだと思う。若い代に？若い代に特有の人生の喜び？悲しみを（ ）

？中年や老年になって、その段での人生の喜び？悲しみが？味わえない。若者はそのことを（注3）すべきである。

注1 ひがむ：すなおでなくなる 注2 びほうける：びに中になる 注3 する：忘れないように心にく残す 1 「若い代だけの特する必要はない」とあるが、それはなぜか。 1）若いとは一度しかないから 2）自分が皮肉屋だから 3）若い代と共に？中年、老年も大事だから 4）老年には老年のよさがあるから 2 「人生のこく」とは、ここではどのようなことか。 1）人生の特さ 2）人生の喜びと悲しみ 3）人生の大切さ 4）人生の段 3（ ）の中に入る最も当な言をびなさい。 1）だからといって 2）それどころか 3）したがって 4）にもかかわらず 4 「それはまちがいだと思う」とあるが、何がまちがいであると思うのか。 1）若いうちからびほうけること 2）若い代にしっかりと学や体の蓄をすること 3）若い代を段と考えること 4）若者に自制と禁欲を呼びかけること 5（ ）に入る言い方はどれか 1）体しておけば 2）体しておかないと 3）体しておいても 4）体しておかなくても 践？ 2 次の文章をんで、後のいに答えなさい。答えは、1？2？3？4から最も当なものを一つびなさい ぼくの子どもころは、い物をするにも、定のまっていないい物が多かった。それで？店の人とうまくなじみになって？い物のやり取りをする要が大事なことだった。同じ物をうにしても？要がくドジだと？高い段でわされてしまう。普段からのつきあいだって？い物のときになって、（ ）のだった。これは？ある意味で？不平等なことであった。同じものをうのに？相手しだいで段がわる。ド

ジだと？になる。 いまでは？定がまっている。 平等に？だれでも同じ段で？い物ができる。 しかし？にはそれが？
ちょっと味ないがしないでもない。 何よりも？要を身に付けようと？努力することがなくなった。 店の人とを取りぼうと？普段から心がけることがなくなった。 平等なかわりに？冷たいになってしまった。 なんとかドジをして？だんだんと要をおぼえていくものでもあった。 その意味では？店の人というのは？要の先生であった。（中略）段の交をするということは？い手のほうでも？その段へ意味を介入することであった。 与えられた定のもとでの？うかわないかだけの判断ではない。 そして交に参加したからには？たとえそれが高い段であったとしても？それはい手の任に属する。 つまり？自分の意味で？自分の任で？段を判断する余地が残っていたのだ。 このことの逆として？自分で判断し？自分で任を取る械は？平等や公正の名のもとに？だんだんと少なくなってきたのではないだろうか。 さらにそれが？学校などで？共同でい物をしたりするものだから？ますます自分から くなっているようながする。 どんなに平等や公正を保された社会になっても？局的に自分を守るのは？自分の判断と自分の任だ？とぼくは考えている。 そして？不平等で不公正だった昔のい物は？その判断や任をしていたようなもするのだ。 普段からのにをくばり？要よくふるまうのは？ズルイこととされている。 それでは？平等で公正にならない。 にもかかわらず？不平等や不公正のなかで要よくたちまわるズルサ？そのことの意味を、もう一度？考えなおしてみてもよいのではないだろうか。 要

を否定した制度は？人のを信しないことで？平等が制されているようなもするのだ。 1 () にはどんな言が入るか。 1) ものになる 2) ものをいう 3) ものにする 4) ものともしない 2 ? ちょっと味ないがしないでもない？とあるが？どういう理由からか。 1) 不平等で冷たいになってしまったから 2) 店の人とを取りばなくてはいけなくなったから 3) 要を身につけようと努力することがなくなったから 4) 人で苦する必要がなくなって？になったから 3 ? くなっている？とあるが？何が？ くなっている？のか。 1) 要の先生 2) 自分でい物をする会 3) 平等や公正を保された社会 4) 自分で判断し？自分で任を取る会 4 者は？要？と言う言を？どういう意味で使っているか。 1) 物事のいちばん大事な点 2) 本能的に身についている能力 3) 物事をうまくやるためのコツ 4) 苦や努力をしないでうまくたちまわること 5 この文章の内容と合わないものはどれか。 1) 要よくたちまわるズルサもわれわれには必要である。 2) 要よくたちまわることは人の信をこわすことになる。 3) どんな世の中でも？自分で判断し自分で任を取ることが？自分を守ることになる。 4) 平等で公正な世の中で？われわれの人はおもしろみのない冷たいものになってきた。 正解 践？ 1 (1) 3 (2) 2 (3) 4 (4) 4 (5) 2 践？ 2 (1) 2 (2) 3 (3) 4 (4) 3 (5) 2 100Test 下载频道开通，各类考试题目直接下载。详细请访问 www.100test.com